ENVIRONMENTAL MANAGEMENT POLICY

環境方針

Environmental Management Policy（韓国語原本：환경경영방침）

JuYoung PS株式会社は、社訓「될 때까지 끝까지」（できるまで、最後まで）のもと、包装材製造の全工程で生じる環境負荷を継続的に低減し、持続可能な包装エコシステムを構築するため、以下の環境方針を定め、これを遵守します。

01 環境経営の基本原則

01	02	03
環境配慮型原材料の最優先採用	**資源循環と廃棄物削減**	**環境法規の遵守と改善**
森林資源保護のため、森林認証紙および水性・環境配慮型印刷インキの使用を拡大します。	生産工程で発生する副産物のリサイクル率を高め、エネルギー使用の最適化に取り組みます。	国内外の環境関連法令を遵守し、継続的な環境改善目標を策定・実行します。

02 具体的な実践課題

2.1 環境配慮型原材料の導入と森林保護 Sustainable Materials

- **FSC®認証紙の使用拡大** — 持続可能な方法で管理された森林に由来する原紙を積極的に使用します。（龍仁工場 FSC® CoC認証取得、認証番号 DNV-COC-001527）
- **環境配慮型インキ・溶剤の採用** — 食品用ラベルおよび手提げ紙袋の生産において、安全性と環境への影響に配慮して選定した水性インキおよび印刷資材を優先的に採用します。
- **水性インキによるフレキソ印刷** — フィルム用CIフレキソ1台、紙用CIフレキソ1台、紙用インラインフレキソ2台を保有し、フィルムと紙の両方の製品に同じ環境配慮型の印刷基準を適用できます。

2.2 有害物質およびVOCsの削減 Low-VOC Process

- **無溶剤（ノンソルベント）ラミネート工程** — 無溶剤ラミネーターを保有し、接着工程で有機溶剤を使用しない仕様により残留溶剤のリスクを低減します。
- **印刷・ラミネートの一体的な削減** — 水性インキのフレキソ印刷と無溶剤ラミネートを組み合わせ、印刷とラミネートの両方で揮発性有機化合物（VOCs）の排出を削減します。
- **食品接触材の安全管理** — FSSC 22000食品安全マネジメントシステム（龍仁工場）に基づき、食品接触包装材に有害物質の管理基準を適用します。

2.3 資源循環と廃棄物の最小化 Resource Circularity

- **工程副産物のリサイクル** — 断裁および印刷工程で発生する損紙や残材を分別排出し、資源リサイクルの仕組みを構築します。
- **環境配慮型包装材の開発** — 分別排出しやすい単一素材（モノマテリアル）の軟包装材や生分解性素材の研究・適用を推進します。
- **リサイクルしやすい設計** — お客様の包装材のリサイクル性評価の改善を支援する構造設計をご提案します。

2.4 再生可能エネルギーと炭素削減 Renewable Energy

- **太陽光発電設備の運用** — 安山・華城事業所の遊休地に合計**1,311kW**の太陽光発電設備を設置し（2025年竣工）、年間約**172万kWh**のクリーン電力を発電して電力系統に供給しています。グループは太陽光発電業を事業目的として登録しています。
- **高効率設備の導入** — 印刷・成形・加工設備の電力効率を改善し、自動化システムによってエネルギー使用を最適化します。
- **炭素排出の削減** — 工程ごとのエネルギー使用量をモニタリングし、加工時に発生する温室効果ガスの排出を体系的に削減していきます。

2.5 環境マネジメント体制と認証管理 Management System

- **ISO 14001環境マネジメントシステムの運用** — 国際規格に基づく環境マネジメントシステムを構築・運用し、定期審査を通じて維持します。
- **緑色技術認証の維持** — 韓国の緑色技術認証および緑色技術製品確認により、各認証の対象範囲において環境配慮型の生産体制について外部機関の検証を受けています。
- **環境法規の遵守** — 国内外の環境関連法令およびお客様の要求基準を遵守し、違反につながる要素を事前に点検します。

03 環境パフォーマンス指標の管理

当社は以下の環境パフォーマンス指標を定期的に集計・管理し、集計が完了しだい当社ウェブサイトで公開します。

温室効果ガス排出量	Scope 1・Scope 2排出量（tCO_2eq） 集計中

再生可能エネルギー	太陽光発電設備 **1,311.66kW**（安山事業所 686.07kW・華城事業所 625.59kW、2025年竣工） 年間クリーン電力発電量 約**1,720,000kWh**・温室効果ガス削減貢献量（推定） 約**791 tCO_2/年** 2025年11月〜2026年9月の精算実績を換算、韓国の電力排出係数を適用
再生紙使用率	FSC認証紙および再生原紙の使用比率（%） 集計中
廃棄物リサイクル率	工程副産物のリサイクル比率（%） 集計中
保有認証	ISO 14001・FSC® CoC（龍仁工場、DNV-COC-001527）・緑色技術認証・緑色技術製品確認

2026年9月22日

本方針はJuYoung PS株式会社およびグループの全事業所に適用され、
当社ウェブサイトを通じてステークホルダーに公開します。
ISO 9001・ISO 14001・FSSC 22000・FSC® CoC・緑色技術認証（韓国）・緑色技術製品確認（韓国）・Inno-Biz

JuYoung PS株式会社
代表取締役 Kim Nam-hyeong・Go Young-gwang

本書は韓国語原本の日本語訳です。内容に相違がある場合は、韓国語版が優先します。